

# 事業評価表

事業名	県民参加による公園緑地管理推進事業(再掲)	整理番号	6 - 79
分野名	美しい熊本「環境立県」	開始年度	平成 14 年度
評価責任者	土木部都市計画課景観整備室 主幹(緑化公園班長) 下田 裕三	終了年度	平成 - 年度

## 1 事業の概要(PLAN)

(1)事業の目的(何が課題でどういう状態にするのか)

・何が課題  
水俣広域公園の管理については業務委託を行っているが、より細やかな維持や公園の利用促進が課題

---

・どういう状態に  
水俣広域公園において、ボランティア活動による維持管理業務を支援することにより、管理水準を維持し、より多くの県民が利用する状態になる。

(2)手段(具体的に誰(何)に対して何を行なうのか。例: の開催、 に対する補助)  
花壇づくり、花苗の植え込み、公園清掃等の活動に対する材料支給等の支援。

(3)事業の仕組み・体系図

根拠法令等: -

## 2 投入資源と指標(DO)

単位:千円      換算人件費は担当職員数×6,000千円で計算

投入資源	H14	H15	H16(見込)	H17(予算)
決算額 ア	1,573	1,571	1,169	1,050
(うち県費)	1,573	1,571	1,169	1,050
換算人件費 イ	600	600	600	600
合計(ア+イ)	2,173	2,171	1,769	1,650

指標 1 (活動指標)		H14	H15	H16	H17
花壇整備管理面積 (単位: m <sup>2</sup> )	目標	100	200	300	400
	実績	140	180	280	-
指標の説明	ボランティア活動により整備管理する花壇の面積				
目標値の説明	公園内で、ボランティア活動用に提供可能な花壇エリア面積640m <sup>2</sup>				
(参考)類似県、九州各県、国の値      可能な限り記入 宮崎県営平和台公園で同様のボランティア活動がH15より実施されている。					

指標 2 ( 指標 )		H14	H15	H16	H17
(単位: )	目標				
	実績				-
指標の説明					
目標値の説明					
(参考)類似県、九州各県、国の値 可能な限り記入					

### 3 事業の評価(CHECK1)

評価項目			評価
事業の目標(成果指標等)に対する達成状況 (指標名:花壇整備管理面積)			2点
a 達成された	4点	(根拠: )	
b 概ね達成された	2点	(根拠:当該年度の目標90%~100%未満)	
c 達成されなかった	0点	(根拠: )	
効率性(費用対効果が向上したか) (指標名:花壇整備管理面積)			2点
a 費用対効果が非常に高かった	2点	(根拠:指標実績値/投入資源合計が10%以上伸び)	
b 費用対効果が認められた	1点	(根拠: )	
c 費用対効果が低かった	0点	(根拠: )	
事業の総合評価(上記 の評価項目を踏まえた総合判定) S(6点) A(5~4点) B(3~2点) C(1点以下) S 十分な成果を挙げた事業 A かなりの成果を挙げた事業 B 一定の成果を挙げた事業 C 当初の目標を達成していないなど、見直しや改善が必要な事業			総合評価 A 合計 4点

### 4 事業推進上の課題(CHECK2)と見直しの内容(ACTION)

課題の内容	見直しの具体的内容 課題ごとに記載
行政側からの呼びかけについて、協力的な参加者は多いが、自主的な活動を牽引する指導者が不足している。	ボランティア活動の経験者を中心に、指導者の数を増やすことにより、容易に県民の社会参加が可能となる機会を創出する。
(参考)パートナーシップ、ユニバーサルデザイン、環境へ配慮して取り組む内容 地元団体と水俣広域公園管理作業協定(アドプト協定)を締結し、ボランティアによる花壇づくり等を実施。	

### 5 県民、有識者(総合計画推進委員会、評価部会等)の意見・提案と対応

意見・提案の内容	対応
公園管理に関する成果指標の作成が必要。成果指標及び成果目標を作成しないことは、漠然と事業を行うことと同意であり、予算の無駄づかいにつながることを認識されたい。(政策評価部会)	現段階では公園管理費の節減や業務の合理化等が図られているとはいえ成果目標を数値化することが困難なため、行政と県民とのパートナーシップの広がり(整備管理する花壇の面積)をもって評価しました。今後、本事業が広がるとともに、ボランティア活動による公園管理が一定の水準を維持できるようになれば、御指摘を踏まえ公園管理業務の改善状況に関する成果指標の設定を検討致します。